

過去に急性胆管炎と診断され、治療を受けた患者さんへ

<データの使用のお願い>

草津総合病院では「敗血症播種性血管内凝固症候群を合併した急性胆管炎に対するトロンボモジュリン製剤併用の有無による播種性血管内凝固症候群の離脱率を比較する多施設共同後ろ向き研究」という臨床研究を行っております。

- この研究は草津総合病院の理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：2020年1月27日 ～ 2022年9月1日
- 当院を含めた他の医療機関と共同で行う研究で、2014年～2019年4月に急性胆管炎と診断された患者さんが対象となる観察研究です。
- 使用するデータは、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、血液検査データ、検査・処置の内容等です。
- 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表される場合があります。
- この研究は特定の企業、団体からの支援をうけて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

今回のデータ使用について同意をいただけない場合は、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、研究に同意しない、または同意の撤回をすることによって、患者さんが不利益な取り扱いを受けることはありません。

【 研究への利用を拒否する場合の連絡先 】

〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町 1660

社会医療法人誠光会 草津総合病院

責任者： 消化器内科 統括部長 中村 文泰

電話：077-563-8866（代表）

2020年1月作成